

証券コード：7844（東証1部）

株式会社マーベラスAQL



2014年3月期 第3四半期

決算説明資料

2014年2月7日

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点における情報に基づき判断したものであり、マクロ環境や当社の関連する業界動向等により変動することがあります。従いまして、実際の業績等が、本資料に記載されている将来の見通しに関する記述と異なるリスクや不確実性がありますことをご了承ください。

2014年3月期 第3Q(累計)決算概要

2014年3月期 業績予想

セグメント別進捗状況と今後の取組み

| 2014年3月期 第3Q(累計) 決算概要

第3Q(累計) 業績ハイライト

売上高 **146億円**

前年同期比 **20.8%UP**

営業利益 **21億円**

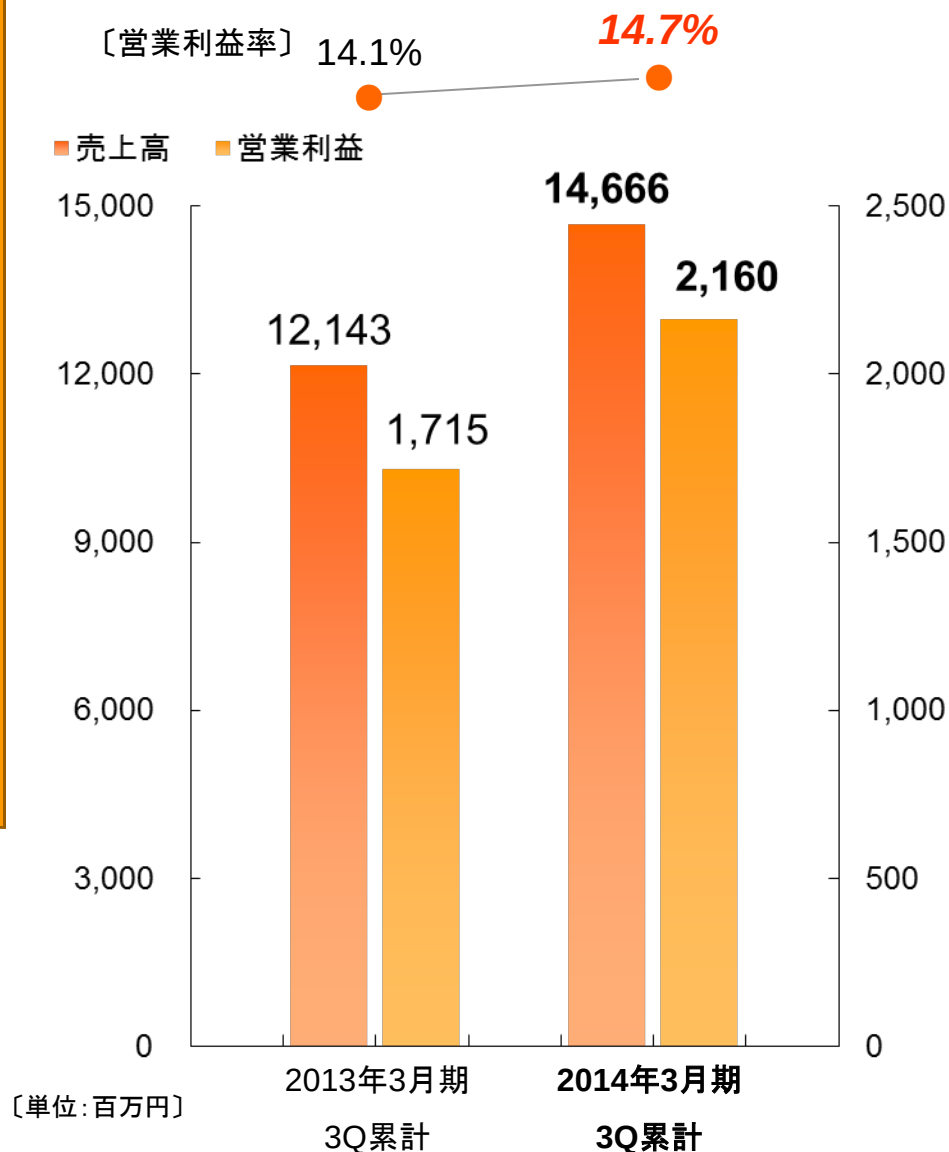
前年同期比 **25.9%UP**

営業利益率 **14.7%**

前年同期比 **0.6%UP**

〈主な要因〉

- ・ポケモンレッタの好調継続
- ・コンシューマゲームソフトの販売好調
- ・順調な音楽映像事業



売上・利益ともに前年同期で順調に拡大

(単位: 百万円)

売上高

売上原価

販管費

営業利益

営業外損益

経常利益

特別損益

法人税等

当期純利益

2013年3月期 3Q累計

実績

利益率

12,143

6,221

4,207

1,715 14.1%

▲ 42

1,673 13.8%

0

287

1,386 11.4%

2014年3月期 3Q累計

実績

利益率

前年同期比
(金額)

前年同期比
(率)

14,666

2,522

121%

7,410

1,189

119%

5,095

888

121%

2,160

14.7%

444

126%

71

114

—

2,231

15.2%

558

133%

▲ 62

▲ 62

—

777

490

271%

1,392

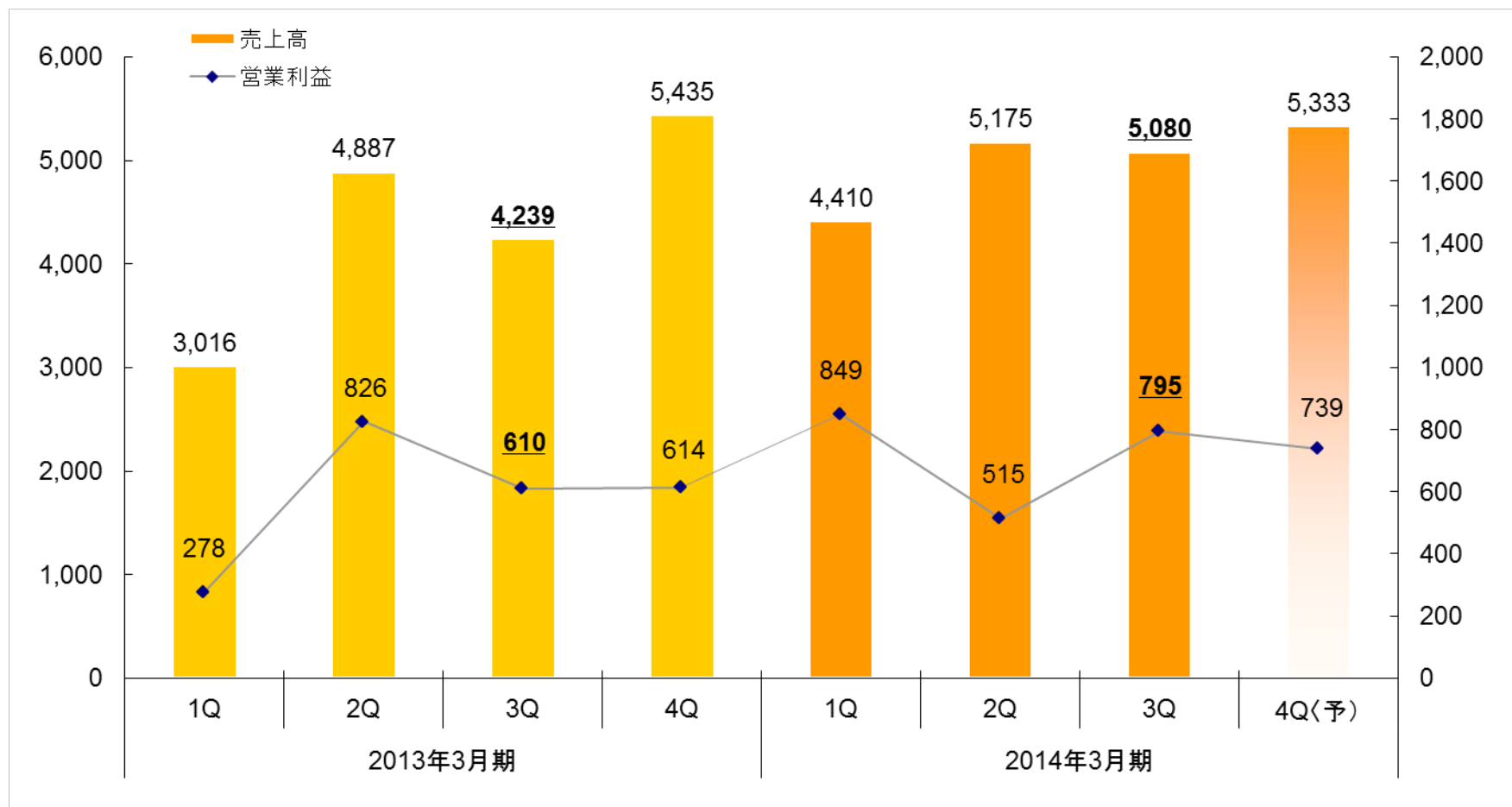
9.5%

6

101%

前年同期比 売上高19.8%増 営業利益30.3%増 事業規模を順調に拡大

(単位:百万円)



第3Q 業績ハイライト セグメント別概況

(単位: 百万円)	2013年3月期 3Q累計	2014年3月期 3Q累計		
	実績	実績	前年同期比 (金額)	前年同期比 (率)
● オンライン事業	5,276	6,267	991	119%
● コンシューマ事業	4,463	5,424	960	122%
● 音楽映像事業	2,405	2,974	569	124%
売上高 計	12,143	14,666	2,522	121%
● オンライン事業	632	408	▲ 224	65%
● コンシューマ事業	1,196	1,812	616	152%
● 音楽映像事業	538	639	100	119%
セグメント利益 計	2,367	2,859	491	121%
調整額・消去等	▲ 652	▲ 699	▲ 47	107%
営業利益 計	1,715	2,160	444	126%

Point

オンライン事業

- ・モバイル向けはタイトル数増加で増収
- ・PC向けは経年や市場環境により減少
- ・海外部門が不調

コンシューマ事業

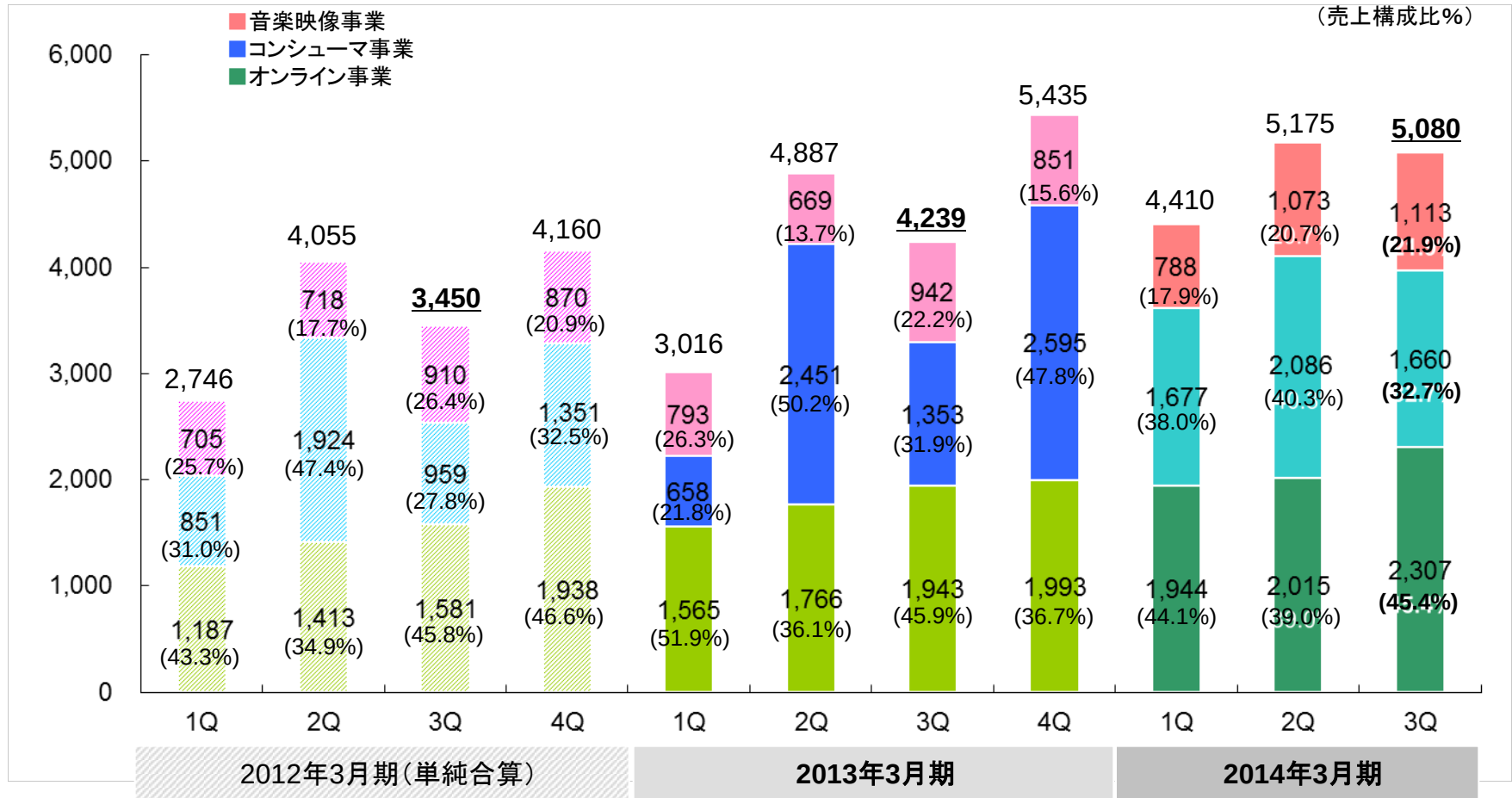
- ・ポケモンレッタが好調に推移し
収益に大きく貢献
- ・コンシューマソフトの販売が好調

音楽映像事業

- ・看板タイトルが好調に推移
- ・舞台「弱虫ペダル」が主力シリーズに
成長し、収益に貢献

全てのセグメントを通じて、事業規模が継続成長

単位: 百万円
(売上構成比%)



- ・ 現預金の増加と、発売を控えたコンシューマゲームソフトの開発に伴う棚卸資産の増加により流動資産が増加
- ・ 投資有価証券の売却等により固定資産が減少
- ・ 利益計上により純資産増加

(単位:百万円)	2013年3月末	2013年12月末	増減額
流動資産 計	12,593	13,812	1,219
固定資産 計	2,748	2,441	▲ 307
資産合計	15,341	16,254	912
流動負債 計	4,570	4,760	189
固定負債 計	76	58	▲ 17
負債合計	4,647	4,818	171
純資産合計	10,694	11,435	740

| 2014年3月期 業績予想

変化の激しい事業環境など不透明感はあるものの、 通期予想達成を目指す

2014年3月期 (単位:百万円)	上期 実績	下期 予想	通期 予想 利益率	
売上高	9,585	10,414	20,000	—
営業利益	1,365	1,534	2,900	14.5%
経常利益	1,385	1,504	2,890	14.5%
当期純利益	860	909	1,770	8.9%

(参考)2013年3月期 (単位:百万円)	上期 実績	下期 実績	通期 実績 利益率	
売上高	7,904	9,675	17,579	—
営業利益	1,105	1,224	2,329	13.3%
経常利益	1,021	1,304	2,325	13.2%
当期純利益	645	1,273	1,919	10.9%

2014年3月期 セグメント別予想

2014年3月期				
(単位：百万円)		上期実績	下期予想	通期予想
売上高	● オンライン	3,960	5,039	9,000
	● コンシューマ事業	3,764	3,635	7,400
	● 音楽映像事業	1,861	1,738	3,600
	売上高合計	9,585	10,414	20,000
セグメント利益	● オンライン	218	761	980
	● コンシューマ事業	1,273	816	2,090
	● 音楽映像事業	350	439	790
	セグメント利益合計	1,842	2,017	3,860
調整額・消却額等		▲ 477	▲ 482	▲ 960
営業利益合計		1,365	1,534	2,900

2013年3月期実績			
	上期	下期	通期
	3,331	3,937	7,269
	3,110	3,949	7,059
	1,462	1,794	3,256
	7,904	9,675	17,579
	460	204	665
	745	1,074	1,819
	344	394	738
	1,550	1,673	3,223
	▲ 445	▲ 448	▲ 893
	1,105	1,224	2,329

セグメント別進捗状況と今後の取組み

第3Qまでの状況

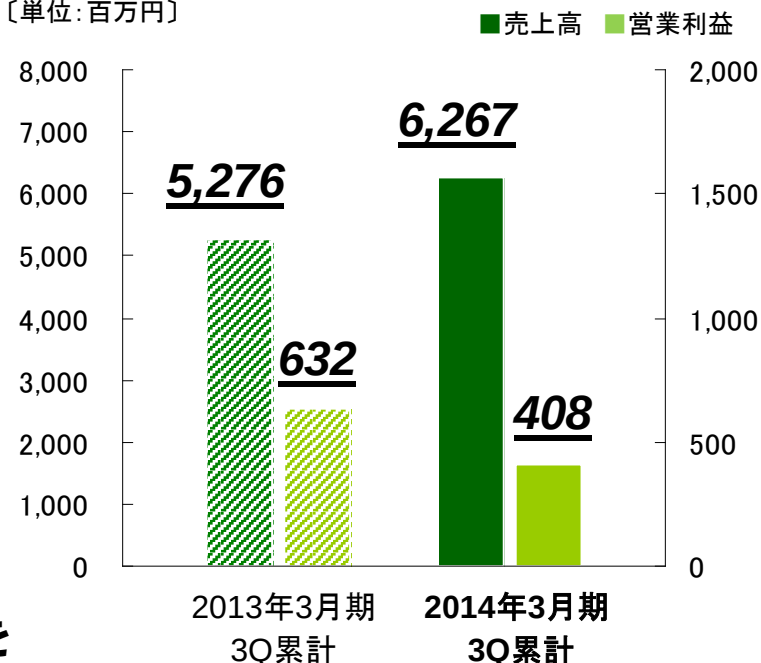
〈売上〉 **モバイル向けタイトル投入により伸長**

〈利益〉 **PC向けタイトルの減少
海外部門の不調等により減益**

〈タイトル状況〉

- 9月サービス開始の「**ハイスクールD×D**」が好調な立ち上がり
- 11月より「**LINE らんらん勇者**」をサービス開始
- 12月より「**剣と魔法のログレス いにしえの女神**」をサービス開始

〔単位: 百万円〕



タイトル展開

「一騎当千バーストファイト」
(モバイル)

2012年5月サービス開始



©2011 塩崎雄二・ワニブックス／一騎当千集闘士血風録パートナーズ
©MarvelousAQL Inc.

「閃乱カグラ NewWave」
(モバイル)

2012年11月サービス開始



©MarvelousAQL Inc.

「ハイスクールD×D」
(モバイル)

2013年9月サービス開始



©2013 石踏一榮・みやま零/富士見書房/ハイスクールD×D NEW製作委員会
©MarvelousAQL Inc.

「LINE らんらん勇者」
(モバイル)

2013年11月サービス開始



©2013 MarvelousAQL Inc.

第4Q以降の展開

- ヒットタイトル創出に向けた挑戦を継続
引き続きネイティブアプリを中心にモバイル向け
タイトルの開発強化
- 主力ロングヒットタイトルのさらなる維持強化
- ネイティブアプリ「剣と魔法のログレス いにしえの
女神」が好調なスタート、主力タイトルに育てる
ために運営注力

タイトル展開

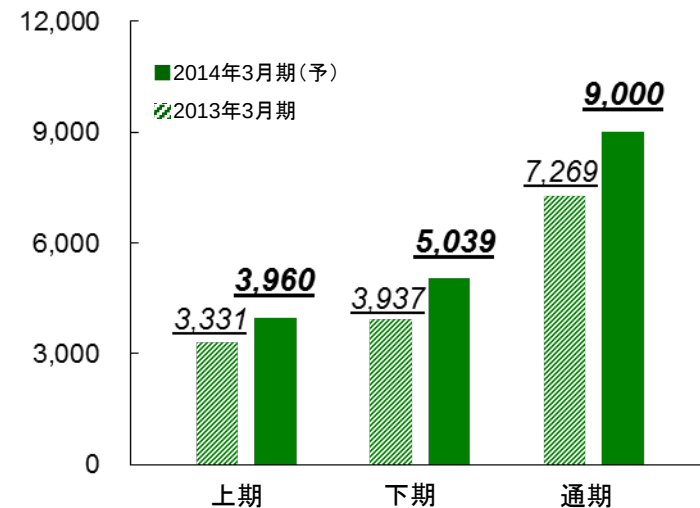
「剣と魔法のログレス いにしえの女神」(モバイル)

2013年12月サービス開始

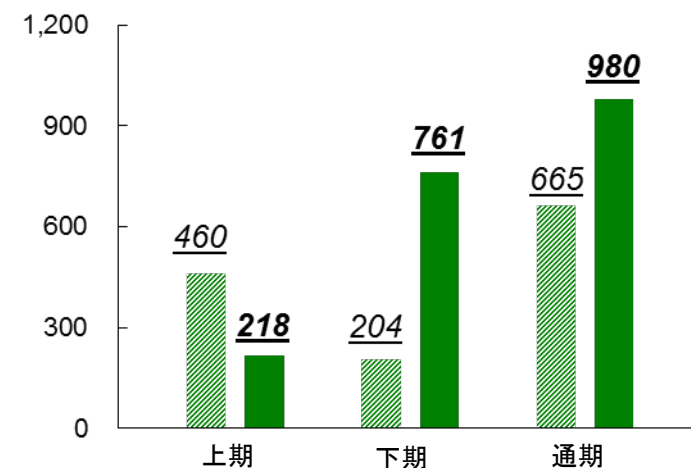


©MarvelousAQL Inc. Aiming Inc.

売上高 (単位:百万円)



セグメント利益 (単位:百万円)



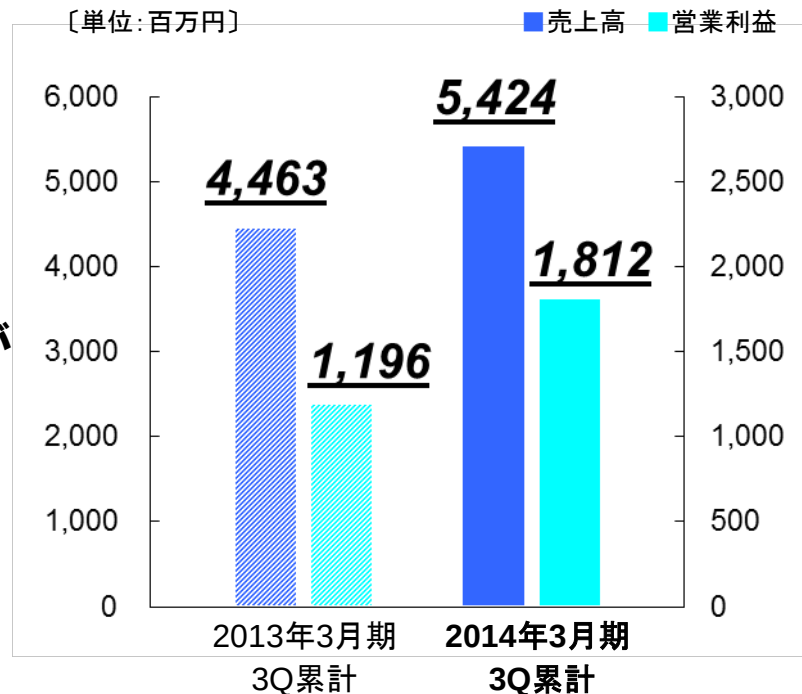
第3Qまでの状況

〈売上〉 **前年同期比20%以上増加**

〈利益〉 **前年同期比50%以上増加**

〈タイトル状況〉

- キッズアミューズメントマシン「ポケモンレッタ」が引き続き好調維持
- 前期末に発売したタイトルを中心にゲームソフトのリピート受注が好調に推移
- 第3Qは、新作タイトルの発売はなかったものの、前年同期比で大幅な増収増益



タイトル展開

ポケモンレッタ
(アミューズメント)
2012年7月より好評稼働中



©2014 Pokémon.
©1995-2014 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.
Developed by T-ARTS and MAQL

ヴァルハラナイツ3
(PS Vita)

2013年5月23日発売



©2013 MarvelousAQL Inc.

閃乱カグラ SHINOVI VERSUS
-少女達の証明-
(PS Vita)

2013年2月28日発売



©2013 MarvelousAQL Inc.

朧村正
(PS Vita)

2013年3月28日発売



©2009,2013 MarvelousAQL Inc.

第4Q以降の展開

- 「牧場物語」のシリーズ2年ぶりの新作
「牧場物語 つながる新天地」を2月リリース
- さらに2月は、新作オリジナル作品「幕末Rock」
人気シリーズ「ヴァルハラナイツ3 GOLD」続々発売
- 「閃乱カグラ」シリーズからは初のスピンオフ作品
『デカ盛り 閃乱カグラ』を3月リリース

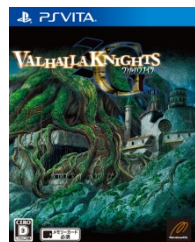
タイトル展開

牧場物語 つながる新天地(3DS)
2014年2月27日発売予定



©2014 MarvelousAQL Inc. All Rights Reserved.
SUPER MARIO items © 2014 Nintendo.

ヴァルハラナイツ3 GOLD(PS Vita)
2014年2月27日発売予定



©2014 MarvelousAQL Inc.

幕末Rock(PSP)
2014年2月27日発売予定



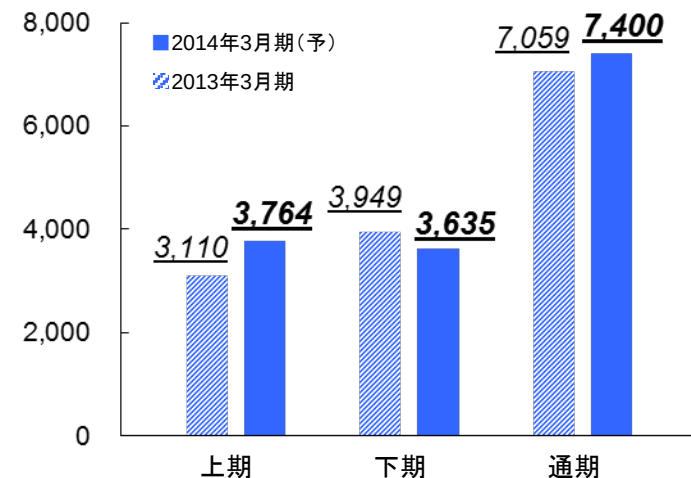
©2014 MarvelousAQL Inc.

デカ盛り 閃乱カグラ(PS Vita)
2014年3月20日発売予定

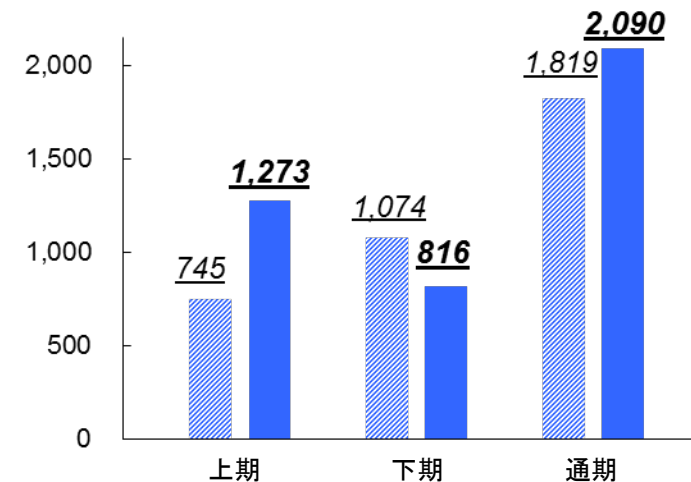


©2014 MarvelousAQL Inc.
Copyright (c) 2014 MarvelousAQL, Inc. All rights reserved.

売上高 (単位:百万円)



セグメント利益 (単位:百万円)



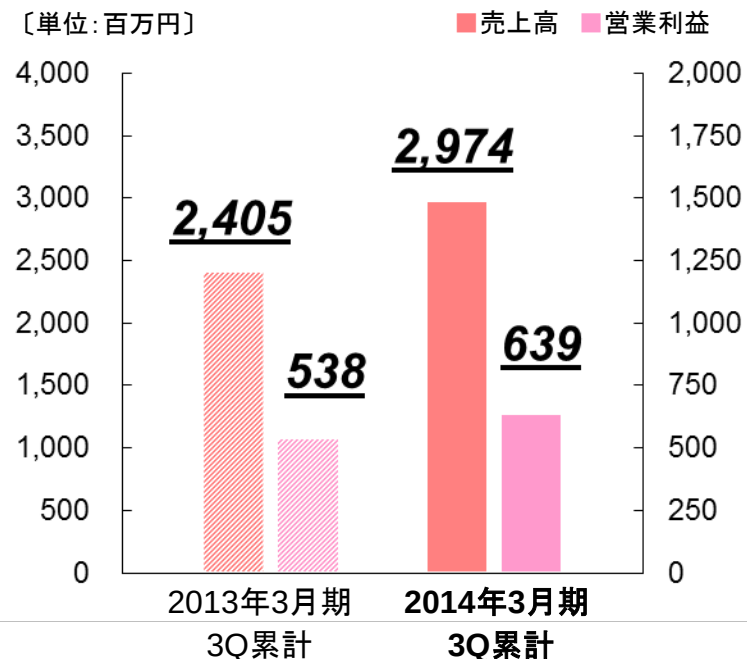
第3Qまでの状況

〈売上〉 **主力シリーズ好調推移**

〈利益〉 **売上に伴い増益**

〈タイトル状況〉

- 定番コンテンツ「プリキュア」シリーズ、「ミュージカル『テニスの王子様』」シリーズが堅調推移
- 主幹事TVアニメ作品「やはり俺の青春ラブコメはまちがっている。」を放送し、パッケージ販売も好調
- 「舞台『弱虫ペダル』」がチケット入手困難状態
観客動員とともに、関連DVD販売も好調



タイトル展開

やはり俺の青春ラブコメはまちがっている。

ドキドキ！プリキュア



© ABC・東映アニメーション



©2013 渡航、小学館／やはりこの製作委員会はまちがっている。

ミュージカル『テニスの王子様』
全国大会 青学vs氷帝

2013年7月～2013年9月公演



©許斐 剛／集英社・NAS・新テニスの王子様プロジェクト
©許斐 剛／集英社・テニミュ製作委員会

舞台『弱虫ペダル』インターハイ篇
The First Result

2013年8月～2013年9月公演



©渡辺航(週刊少年チャンピオン)2008
©渡辺航(週刊少年チャンピオン)／マーベラスAQL、ディー・バイ・エル・クリエイション、イープラス

第4Q以降の展開

- 「舞台『弱虫ペダル』インターハイ篇 The Second Order」3月上演決定、先行申込で倍率3倍超
- 「ミュージカル『薄桜鬼』HAKU-MYU LIVE」大盛況 チケット完売、物販コーナーに約1,000人の列
- プリキュア新シリーズ「ハピネスチャージプリキュア！」 2月よりTV放送開始

タイトル展開

舞台『弱虫ペダル』インターハイ篇
The Second Order
2014年3月公演予定



© 渡辺航 (週刊少年チャンピオン) 2008
© 渡辺航 (週刊少年チャンピオン) / マーベラスAQL、東宝、ディー・バイ・エル・クリエイション

ミュージカル『薄桜鬼』HAKU-MYU LIVE
2014年1月公演



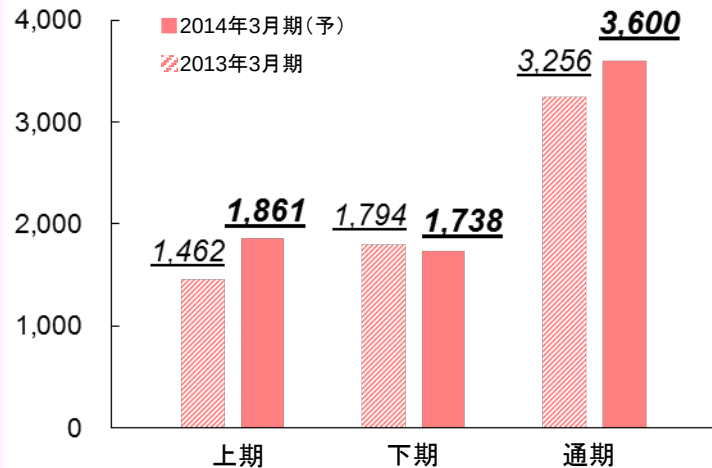
© アイディアファクトリー・デザインファクトリー／ミュージカル『薄桜鬼』製作委員会

ハピネスチャージプリキュア！
2014年2月2日よりTV放送開始

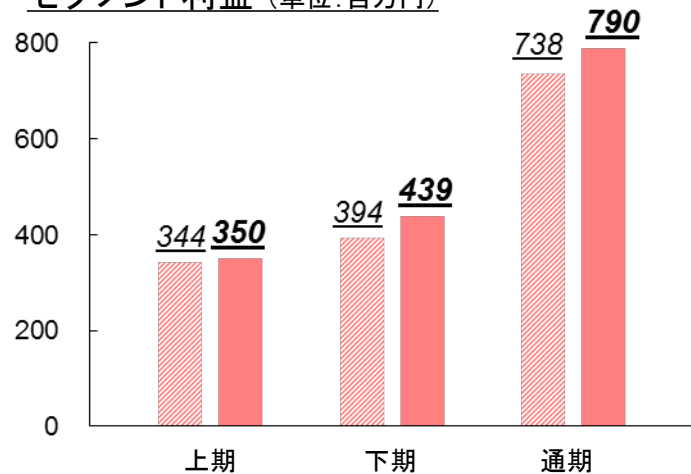


© ABC・東映アニメーション

売上高 (単位: 百万円)



セグメント利益 (単位: 百万円)



「強力なIPの創出・育成」と「総合エンターテインメント企業」の強みを活かした戦略を強化・拡大・スピードUPし、事業拡大と収益性の向上を目指します

強化・拡大・スピードUP

Next Stage

重点的
取組み

フラグシップタイトルの創出

水平展開事業の拡充

モバイル事業の拡充

海外事業の強化

開発力の更なる向上

ご視聴、誠に有難うございました。

〈お問い合わせ先〉

経営戦略室

TEL:03-5769-7447

FAX:03-5769-7448

URL:<http://www.maql.co.jp>

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点における情報に基づき判断したものであり、マクロ環境や当社の関連する業界動向等により変動することがあります。従いまして、実際の業績等が、本資料に記載されている将来の見通しに関する記述と異なるリスクや不確実性がありますことをご了承ください。